

区分・様式	採点項目	区分	配点	係数	最高点	A事業者(株式会社オフィス・マッシュルーム)					合計	
						A委員	B委員	C委員	D委員	E委員		
<b>基本事項の評価</b>												
1 業務実績 (事務局採点) 【第3号様式該当】	業務実績	(1)	本業務に合致した内容を主業務とした事業者であるか。	5	×2	10	8	8	8	8	8	40
		(2)	情報誌作成(企画から入稿までの全て)の業務実績(直近3年間)	5	×2	10	8	8	8	8	8	40
小計①						20	16	16	16	16	16	80
<b>企画提案の評価</b>												
2 業務に対する 基本姿勢 【第4号様式該当】	地域の理解	(1)	身近な地域情報を発信・共有することで、幅広い世代のコミュニティに寄与する事業趣旨及び地域特性を理解しているか。	5	×2	10	6	8	6	6	6	32
	協力姿勢	(2)	区、編集委員と連携して誌面を作成していく姿勢があり、編集委員との業務について、①企画段階 ②取材同行 ③編集・作成段階 ④編集委員のスキルアップ(講義等)についてサポートするポイントをおさえているか。	5	×4	20	12	16	16	12	16	72
3 業務体制に 関する事項 【第5号様式該当】	人員体制・組織体制	(1)	事業を着実に実施できる人員、組織体制は整っているか。	5	×4	20	12	20	12	12	12	68
	リスク管理	(2)	個人情報の取扱い及び感染症対策について、リスク管理能力が備わっているか。	5	×4	20	12	12	12	12	16	64
4 情報誌の 企画提案 【第6号様式該当】	独創性	(1)	地域の魅力を引き出す独創的な企画提案がなされているか。	5	×6	30	24	18	18	18	18	96
	見やすさの工夫・デザイン性		タブロイド判の規格のメリットを的確に捉え、区民にとって読みやすく、かつデザイン性の高い紙面デザインとなっているか。	5	×4	20	12	12	12	16	16	68
	適切性		自治体が発行する情報誌として、適切な表現になっているか。	5	×2	10	6	8	6	8	8	36
	外国人のための工夫		外国人にも地域情報を届けるための工夫が提案されているか。	5	×2	10	6	6	6	6	6	30
	事業成果の指標の妥当性		事業成果の確認(読者の満足度など)方法について妥当な提案がされているか。	5	×2	10	6	6	6	6	6	30
5 スケジュール提案 【第7号様式該当】	スケジュール	(1)	年間及び1号分の発行スケジュールに実現性・妥当性があるか。また、3年度分のスケジュールが事業の発展を見据えているか。	5	×2	10	8	6	8	6	8	36
小計②						160	104	112	102	102	112	532
<b>見積額の評価</b>												
6 見積価額 (事務局採点)	見積価額	(1)	見積金額は妥当であるか	5	4	20	4	4	4	4	4	20
小計③						20	4	4	4	4	4	20

(A) 審査委員の点数合計(②) =	532	点
(B) 事務局の点数合計(①、③) =	100	点

加点項目(事務局採点)		
○区内事業者優遇(該当の場合は+10点)		○
○ワーク・ライフ・バランス推進企業の評価(該当の場合は+10点)		×
○障害者雇用の評価(該当の場合は+10点)		×
○環境配慮に対する評価(該当の場合は+10点)		×
○災害協定活動に対する評価(該当の場合は+10点)		×
加点項目の点数合計 = (C)		10

最終的な審査点数 = (A) + (B) + (C)	642点 (満点の64.2%)
一次審査の基準は600点超(加点項目を除いた満点の60%超)	